

とや 英津子

日本共産党都議会議員
ニュース

練馬区桜台1の6の11 電話：03-6324-8060 fax：03-3948-0153

●ブログ「とや英津子」 ●Twitter/Facebookは「とや英津子」で検索下さい。



都議会 文教委員長、オリ・パラ対策特別委員会委員

国交省が羽田空港新ルート決定を強行！

議会や住民の「容認できない」の声も無視して



東京
都に

共産党都議団
が申し入れ

練馬
でも

区議団と共に
副区長に申し入れ

非公開で都と関係区市の
会議開催を強行

東京都は7月30日に「羽田空港の機能強化に関する都及び関係区市連絡会」（第1回）を都民に非公開で開催しました。

羽田空港の機能強化にともなう新ルートについては、関係区市で反対の声が根強く、品川区議会では全会派一致で容認できないとの意見書があがっています。

この会議開催を前にして都議団は緊急に以下2点を都に申し入れました。



都に申し入れる共産党都議団。一番右が、とや都議（7月29日）

いまま、連絡会で、新飛行ルートへの容認とされる合意、意見表明などは行わないこと。

二、連絡会の非公開をやめ、都民の傍聴を認め、インターネット中継を実施し公開する。

7月29日の午前中、区議団と共に練馬区副区長と面会

練馬区には区民の懸念の声を示し、連絡会議で「住民の理解は得られているとは言えない」と事実を報告するよう求めました。

地元の理解や合意形成なしの計画強行は許せません

しかし7月30日の都区の会議を踏まえて、国土交通省は8月7日に、関係自治体との協議会を開催。自治体側は安全対策を求めつつ、来年3月運用開始の国の方針に理解を示したとされています。

住民無視の強行は撤回を

翌8月8日に国交省は羽田空港新ルートを正式決定しました。の声を無視したこの強行は許せません。

地元の理解を条件としてきたのに、議会や住民の東京都・練馬区に抗議し、撤回させましょう。



練馬区に申し入れる共産党区議団と、とや英津子都議

都市計画道路の在り方基本方針（案）が公表



全ての都市計画道路の見直しの

意見をあげましょう

とや英津子レポート

7月12日東京都は「都市計画道路の在り方基本方針（案）」を公表し、8月12日までの一ヶ月間で意見募集をしています。基本方針案は、東京都・特別区・26市2町で検討し作成されたもので、第四次優先整備路線や特定整備路線に指定されていない未着手の都市計画道路（延長約535キロ）について、今後整備するには長期間かかることから検証を進めてきたもので、年末までに（案）を取り、方針化する予定です。

東京全体でも、ごく一部にとどまった見直し

小池都知事は都市計画道路の見直しを求める都民世論、また都議団の追及に対して「見直すべきものは見直す」と再三にわたって本会議で答弁してきました。

未着手の都市計画道路を見

直すことは、これまでの都政と比較して重要なことです。

しかし、実際ふたを開けてみると見直しは、対象となつた路線の3%弱、12キロに過ぎません。抜本的な見直しとはほど遠い内容です。

練馬区内でも見直し路線は一部（一か所のみ）

基本方針案では、未着手に変更する計画道路は杉並区境の補助229号線（千川道路・660m）のみです。

区内には優先整備路線が区施行で9本、都施行で11本もあります。これらは最初から見直し対象から外し、計画通り進めようとしています。また区は2025年末までに、第4次事業化計画で選定された優先整備路線を事業化し、区内都



外環「その2」予定の石神井三宝寺池西側調査

市計画道路の整備率を80%にまで押し上げる構想です。今後は人口減によって車も減ることは確実で、「道路ばかりつくってどうするか」の声が上がって当然です。

全計画道路の抜本的見直しを求めましょう

財源は、国や東京都の補助に加え、特別区財政調整交付金でまかなうことができればと区は言いますが、これらはすべて国民が納めた税金です。道路ばかりが整

備しやすいような、税の仕組みになっっていること自体問題です。

住んでいるまちがどういう街であって欲しいのか。当初の都市計画決定から、十分な意見交換も問題意識を持てるような情報発信も国や都、区はしてこなかったのではないのでしょうか。まずはここから出発すべきではないかと思うのです。全部の都市計画道路計画の抜本的見直しを求めて、今後ぜひ、東京都や区に意見を届けましょう。

都と道路見直しで会合（8月7日）



都から説明を受ける、とや都議（中央）と練馬区議団、住民ら。（8月7日 都庁にて）

都市計画道路の在り方方針（案）について都の都市整備局から説明を受け、質疑を行いました。会合には、とや都議、有馬区議、のむら区議、小松区議、薬師前区議と地域住民が参加しました。

質疑では、全計画道路の見直しを求める声、文書資料が無いなど住民参加が形式的との意見がありました。